

平成23年度同志社校友会愛知支部総会を、11月27日（日）に名古屋観光ホテルにおいて開催いたしました。

当日は、大学より大谷総長、八田理事長兼学長、本年3月に校友会会長に就任された井上礼之会長、森田好博三重県支部長、奥田博万岐阜県副支部長・神吉弘子同志社女子大学同窓会愛知支部長をご来賓としてお招きし、支部長・理事・監事の選任について審議を行うとともに、愛知支部の活動報告をしました。



伊藤支部長ご挨拶

総会後の講演会では、本校教授である本井康弘先生と百合野正博先生に、「同志社人とは」～新島襄・八重夫妻の生きざまを通して～という演題でご対談いただき、東北の震災後混沌としている社会においてこそ新島精神というものが重要になってくる点、さらには、その新島の人生に八重という女性がどのような影響を与えたのかといった点について、いくつかのエピソードを交えてお話をいただきました。



本井教授と百合野教授による講演会

その後会場を移して懇親会を開催いたしました。懇親会においては、ご好評いただいております「同志社スライドショー」を、今年は毎年苦勞して映像を作成してくれている実行委員会氏家委員のナレーション付きでご覧いただきました。



井上礼之校友会会長ご挨拶

さらに、抽選会も例年以上の規模で行わせていただきました。抽選会の景品は一部を除き、理事の方々のご厚意でいただいているものです。この場をお借りして御礼申し上げます。

最後は、伊藤支部長・小栗実行委員長を中心にカレッジソングを参加者全員で合唱し、本年度の総会・講演会・懇親会全体を終了いたしました。



懇親会